

参議院議員 自民党比例代表(全国)
自民党女性局長

高 階 たかがい

保健師・看護師

恵美子の活動報告

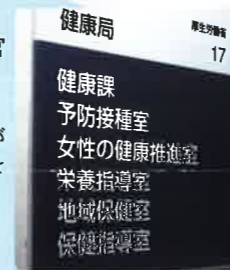
成熟社会を創る看護力

提言が実現!! 2014年にとりまとめた女性の健康の包括的支援に関する3つの提言が着々と施策化。



女性の健康の包括的支援総合研究事業創設

2015年4月
厚生労働省内に担当官配置。
同10月
「女性の健康推進室」が新たに設置され業務を開始。



厚生労働省に「女性の健康の包括的支援総合研究事業」創設。日本における女性の健康科学が始まりました。



2014年に29箇所からスタートした「妊娠・出産包括支援事業」は、2015年に150箇所まで本格実施。2016年には300箇所に拡大する見込み。

妊娠・出産包括支援事業拡充



党女性局より「女性の健康に関する要望書」を受理



被災地の医療・福祉・介護の問題解決に取り組んでいます

被災地支援復興を加速

東日本大震災で被災した地域の復興加速に全力を注いでいます。積極的に各地を訪ね、ていねいにお話を伺って実効性のある復興施策を実現します。



被災地の産業振興により復興を力強く牽引(ふくしま医療機器開発支援センター起工式)



2016年も決める政治、結果を出す政治に取り組みます!

仕事に誇りを
やりがい、
現場に感謝を
いきがい。
未来に希望を
たかがい!

幸齢社会への挑戦

～ハッピープラチナモデルの実現～

以前よりも20年あまり延伸した人生の時間を高齢者が幸せに感じ、より豊かに過ごせる社会を実現する政策。今後10年間でハッピープラチナ運動期間として2025年までに実現させることを目指します。



課題

- 1 高齢者の経験や人脈が大切にされ、活躍できるハッピープラチナ社会を目指す
- 2 加齢に伴う心身社会的変化に対応し補完する取組を進める
- 3 高齢者個々の能力を最大限発揮できる労働・雇用並びに社会参加のための環境を整える

幸齢期に備えるための政策

- 人生の早い段階から備えを促進する国民運動を展開
- 幸齢期に適した居住環境を整備
- 幸齢期の安全な暮らしを保障する社会環境を整備



総理官邸内の会見場にて政策を公表



検討グループメンバーの政務官と熱心に議論を積み重ねた

労働者として活躍するための政策

- 年齢に制約されることのない就労機会を確保
- 自営業・個人事業主としての就労機会の拡大に取り組む
- 高齢農業従事者に対する支援を充実
- 高齢者向け住宅の整備とあわせた働く場の提供を支援
- 高齢者が働き続けることのできる環境整備(バリアフリー化の推進)
- 高齢者が長く健康を維持して暮らせる社会の実現を目指す

社会の担い手として活躍するための政策

- 高齢者の社会参加と地域における支え合いの体制をつくる
- 高齢者による環境保全、文化や伝統の継承等の取組を促進
- 国際的な活動に従事した高齢者の経験・人脈を活かす
- 高齢農業従事者による地域活動への参加を促進
- 人・町・時代をつなぐ高齢者や活動を支える団体等への支援を充実
- 地域コミュニティ活動に活用できる場の確保を支援
- 地域の伝統や文化等の次世代への継承を進める

【検討メンバー】
内閣府大臣政務官 越智 隆雄 / 総務大臣政務官 武藤 容治 / 外務大臣政務官 中根 一幸 / 財務大臣政務官 大家 敏志 / 文部科学大臣政務官 赤池 誠章
農林水産大臣政務官 佐藤 英道 / 経済産業大臣政務官 関 芳弘 / 国土交通大臣政務官 青木 一彦 / 環境大臣政務官 福山 守 / 厚生労働大臣政務官 高階 恵美子(世話役)

だいじな、健康を増進し、福祉を充実させます。安心して安全に働ける社会をめざします。おもいやりと感謝の心を育む教育と環境をつくれます。

推薦団体 <平成27年12月10日現在>

- 日本看護連盟
会長 草間 朋子
- 全国旅館政治連盟
理事長 北原 茂樹
- 日本栄養士連盟
会長 加藤 廣子
- 日本盲人福祉推進政治連盟
会長 衛藤 良恵
- 一般社団法人全国訪問看護事業協会
会長 伊藤 雅治
- 栄養教諭期成会
名誉会長 田中 信

プロフィール <平成27年12月10日現在>

2010年 7月 第22回参議院議員選挙初当選
前厚生労働大臣政務官
自由民主党女性局長

自由民主党における役職

- 政務調査会 女性の健康の包括的支援に関するPT座長
- 政務調査会 テレワーク推進特命委員会 委員長代理
- 政務調査会 厚生労働部会 副会長
- 政務調査会 厚生労働部会 看護問題小委員会 副委員長

その他の役職

- 自由民主党看護問題対策議員連盟 事務局長
- スポーツ議員連盟女性アスリート支援のためのPT幹事長
- 自由民主党観光産業振興議員連盟 事務局長
- ストップ結核パートナーシップ推進議員連盟 副会長
- 日本食品安全政策研究会 会長

参議院所属委員会

- 国家基本政策委員会
- 厚生労働委員会
- 東日本大震災復興及び原子力問題特別委員会

自由民主党における役職歴

- 参議院自民党 副幹事長
- 参議院自民党国会対策委員会 副委員長
- 政務調査会 厚生労働部会 部長代理
- 女性活力特別委員会 副委員長
- 組織運動本部 労働関係団体 副委員長
- 行政改革推進本部 幹事
- 東京都支部連合会 政務調査会 副会長
- 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会実施本部 幹事

「たかがい恵美子と未来を創る会」 たかがい恵美子の政治活動を支援することを目的とする後援会です。入会金や会費はありません。詳しくは下記公式サイトまたはお電話で。

たかがい恵美子 OFFICIAL WEB SITE www.takagai-emiko.net
たかがいチャンネル (動画サイト) www.youtube.com/user/TakagaiEmiko

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館714 TEL 03-6550-0714 FAX 03-6551-0714

発行:たかがい恵美子と未来を創る会 2015年12月発行
自由民主党東京都参議院比例区第四十八支部
(〒106-0031 東京都港区麻布4-4-3-205)



在宅ケア、看取り政策の核となる訪問看護。日本看護協会常任理事在任中、超高齢社会・多死時代のニーズに対応すべく策定した「訪問看護10ヵ年戦略」は5年で飛躍的な成果をあげ、今年新たな10ヵ年戦略が発表されました。

ひとの生きる力を守る看護の力で 社会の生きる力をつくり出します

2015年の3大トピックス

みらい。

女性政策

女性の健康の包括的支援に関する法律の早期成立を目指す

つくりたい!

最長国会

決める政治
厚生労働大臣政務官として政府答弁139回
労働者派遣法をはじめ7本の法案を成立へ

やりがい、
いきがい。
たかがい!



だいじな、

いのちの授業

家族の思いやりと感謝の心
そして穏やかな最期と看取り

「いのちの授業」ラジオ番組に出演

2015年
戦後70年
自由民主党立党60年
少子高齢化40年
阪神・淡路大震災から20年



チャリティ寄席「花の会」にて
訪問看護と在宅ケアをテーマに福祉対談



来日したベトナム女性連合会常務副会長と
自民党女性局長として対談



看護師の新しい働き方を考える「ナースハッピーコレクション2015」



党首討論会

2016年
災い来る!



先進的な取り組みを行っている保育施設を視察



未来の職業体験プログラムに参加した
児童達が政務官室を訪問



介護保険施設では利用者からの
声もいただく



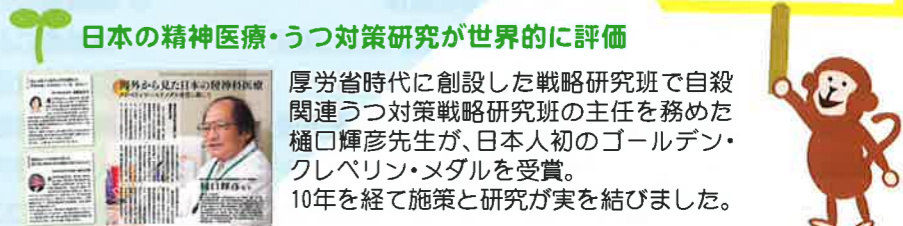
2014年世界栄養報告(GNR)
ラウンドテーブル・セミナー



乳幼児死亡率の低下にも大きく貢献した
母子健康手帳システムを広くアジアへ



社会保障の最前線
看護の仲間達とともに、現場の声を国政へ



日本の精神医療・うつ対策研究が世界的に評価
厚労省時代に創設した戦略研究班で自殺
関連うつ対策戦略研究班の主任を務めた
樋口輝彦先生が、日本人初のゴールデン・
クレベリン・メダルを受賞。
10年を経て施策と研究が実を結びました。

- 新たに発足した国際母子栄養改善議員連盟では発起人に
- 日本食品安全政策研究会では関連企業と食の安全を守る取組を
- 速くふるさとを離れてがんばる人も応援



夕方の時間を有効に活用する「ゆう活」を推進

二期にわたり
厚生労働大臣政務官を務める
厚労省の施策に関する意思決定、
国会における法案審議のほか、担
当分野の各事業について全国を
歩いて実情把握し施策を推進。



積極的に障害者の雇用を行っている
企業や支援施設を訪問



戦後70年の節目となる終戦の日
全国戦没者追悼式に参列

看護職として
看護職員として党や国会で
積極的に活動。
全国に赴き社会保障の担い手
である看護職の声を聞き、国政
へ届けています。



看護の未来をともに学ぶ
「たかがい塾」



家庭・職場・地域における課題について
女性同士の意見交換

ひとりの議員として信念を
もって活動
女性の総合医療をはじめ様々な
政策を推進。
地方議員や各種団体、未来を担う
新しい世代とのネットワークを
拡大。



全国各地の各級議員選挙では
時間の許す限り応援に駆けつけます

今年もお世話になりました



労働災害撲滅を目指し大規模建設現場における安全パトロールを実施



不正アクセスによる年金情報流出に関する
広報対応について関係府省庁連絡会議を開催



医療功労賞
録播：厚生労働省・日本テレビ放送

地域医療に貢献のあった医療功労賞受賞者とともに
天皇・皇后両陛下に拝謁

- 労働者の長時間労働、過重労働の撲滅のための施策を推進
- 「頑張る人が報われる社会」を。正社員転換・待遇改善実現本部を設置
- 男性職員の育児休業取得促進。子どもが生まれた職員に育児休業取得を声がけ
- 国内外の技能競技を応援して、我が国の技術力の向上と継承に尽力
- 「平成27年9月関東・東北豪雨」の被害対策のため、厚労省内に災害対策本部を設置
- 日本フランチャイズチェーン協会と協力し国民年金保険料納付啓発活動を実施
- OECD「失業者レビュー」日本報告書公表にあたりOECD雇用分析・政策課長と会談
- 2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け厚生労働省準備本部を設置



看護問題対策議員連盟は会員360名に増え自民党最大級の議連に



親交深いウガンダ大統領と
国際保健協力など多岐にわたる会談

女性局長として
7つの柱を掲げ、全国の
女性部と連携。
各国女性議員との外交
にも取り組む。

- 女性の健康推進
- 児童虐待防止
- 防災・復興加速
- 女性活躍支援
- 地域が活きる観光振興
- 国際保健協力強化
- 女性と児童の権利擁護



全国を飛び回っていると、天候や交通事情で
ご迷惑をかけたことも……